

第8回 買物公園あり方検討会議 会議録

日時	令和6年3月19日（火） 14時00分～14時30分
場所	旭川市庁舎7階大会議室
出席者	<p>参加者 13名 草野 常幸氏, 久保 竜弥氏, 佐藤 真紀恵氏, 四戸 秀和氏, 鈴木 伸治氏, 鈴木 美央氏（オンライン）, 高橋 遼太郎氏, 長尾 英次氏, 中田 崇太氏, 蜂須賀 咲来氏, 林 亜優氏, 三浦 詩乃氏（オンライン）, 山田 直人氏</p> <p>オブザーバー 3名 国土交通省北海道開発局旭川開発建設部 治水課 流域治水対策官 結城 憲明氏 北海道上川総合振興局旭川建設管理部地域調整課企画調整係長 後藤 恵美氏 旭川市土木部次長 鎌田 昭範氏</p>
欠席者	有馬 準氏
会議資料	<p>資料1：第8回買物公園のあり方検討会議</p> <p>資料2：買物公園エリアプラットフォーム規約</p> <p>資料3：買物公園未来ビジョン ver.1.0</p> <p>資料4：買物公園エリアにおける滞在空間設置・モビリティ活用の社会実験 実施計画書（案）</p>
会議の公開・非公開	公開
傍聴の数	5名（傍聴者3名, 報道2名）
会議内容	
1 開会	
2 議事	
(1) エリアプラットフォームについて	
事務局	（事務局より、資料2に基づき、説明を行った。）
座長	エリアプラットフォームの規約を改めて見てみると、物事を決定する際に、どのように決めていくのかということが、構成的にやや分かりにくく感じている。今後、エリアプラットフォームで活動することが増えていくことに伴い、意思決定をすることも増えていくと考えるが、今後、エリアプラットフォームにおいて、どのように運営を行っていくのかについて考えていくという理解で良いか。
事務局	そのように考えている。今後、エリアプラットフォームが初動期

	から成長期、成熟期に進んでいくことに伴い、エリアプラットフォームの活動が増え、意思決定を行う場が増えていくと考えていることから、それに応じて、エリアプラットフォームのメンバーとともに運営方法を考えていきたい。また、必要に応じて規約を改定していくことも考えている。
座長	<p>今後は、プロジェクトチームを設置して活動を行うこともあると想定されるが、そのときにどのようにチーム化されるか、チームで何をするのかなど、決定していくなければならないこともあると考える。その際には、メンバーの意見をしっかりと反映した上で、意思決定を行っていただきたい。</p> <p>エリアプラットフォームについては、本検討会議のメンバーが中心となり、様々な取組を進めていきたいと考えていることから、皆様には、今後も御協力をお願いしたい。</p>
(2) 未来ビジョン（案）について	
事務局	（事務局より、資料3に基づき、説明を行った。）
座長	<p>未来ビジョンの案については、これまでの会議で出された意見が反映されているものと考えていることから、この内容で決定してよろしいか。</p> <p>同意が得られたことから、未来ビジョンの案については、この内容で決定することとする。</p>
(3) 社会実験（案）について	
事務局	社会実験の案については、今後、資料4のとおりであるが、この案については、引き続き、プラットフォームの会議において議論を行っていただきたい。
座長	只今の説明のとおり、社会実験の案については、今後、開催するエリアプラットフォームの会議の議事として扱うこととする。
3 閉会	